科目コード 授業科目名 単位数・学期 受講年次 授業区分 担当教員名

17157 (17155)	中国語特演 A (中国語 V)	2 単位	前期	1~4	講義	運天	亜紀子	(非)	
------------------	--------------------	------	----	-----	----	----	-----	-----	--

#### ■テーマ

中国語 I  $\sim$ IVに引き続き、2 年間学んだ中国語の復習、及び話す、聞く、書くといった総合的な能力の向上を目指す。

# ■授業概要

中国語 I ~IVに引き続き、2 年間学んだ中国語の復習、及び話す、聞く、書くといった総合的な能力の向上を目指す。また、講読の要素を取り入れ、長文読解、手紙の書き方、文章の翻訳、作文の書き方など、日常生活に必要な実践的な作文力をつける。必要に応じて中国語検定試験の資料の提供、及び模擬試験を行う。

### ■学習目標

中国語検定3級程度の語彙力をつけ、簡単な長文を読み、正しく理解できるようにする。また、辞書に頼らず簡単な日常会話をスムーズに行い、日記程度の作文が書けるようにする。

#### ■授業計画・方法

基本的に講義中心の授業で、前年度の中国語III、IVに引き続きテキスト『1冊目の中国語』に沿って進める。必要に応じてビデオ、CD、DVD等を利用する。講読の要素を取り入れるため、場合によっては輪番で発表形式のリポートを行う。その際には担当者にレジュメの提出を課す。また、受講者の要望に応じて授業内容を変更する場合もある。

(1) 第11課「お腹をこわしました」 (11) 中国映画鑑賞会

(2) 主述述語文、「是~的」の構文、比較の表現 (12) 第11課から第14課の復習

(3) 第12課「どのくらいの時間がかかりますか」(13) 第15課「いよいよ帰国です」

(4) 結果補語の使い方 「从〜到…」 (14) 主述構造の目的語、名詞を修飾する語

(5) 2つの目的語を持つ動詞、時間量の表し方 (15) 期末テスト、及び第11~15課のまとめ

(6) 第13課「トイレが故障しました」

(7) 「是」の省略、使役動詞「叫」「让」

- (8) 番号、曜日の言い方、「几」と「多少」
- (9) 第14課「中国語が上手いですね」
- (10) 様態補語、動作の進行を表す言い方

# ■履修上の留意点(授業以外の学習方法を含む)

中国語Ⅲ、中国語Ⅳを履修済みであること。

(平成 27 年入学者:Ⅲ、IV履修済みが望ましいが、担当教師との面談で中国語Ⅲとの同時履修も可。) 受講の際には必ず辞書(電子辞書可)を持参し、授業の前に新出単語等の予習や確認をしておくこと。 平成 26 年度以前入学の学生は「中国語V」を登録すること。

## ■成績評価の方法・基準

学期末テストを中心 (70%) に、単語テストの結果や宿題の提出状況 (15%)、日頃の授業態度 (出席状況や発言) (15%) を加味して評価する。

テキストの内容に沿った、簡単な日常会話文を適当な場面で使いこなせるようにする。中国語の複文を日本語に翻訳し、作文することができるようにする。中国語検定模擬試験(4級)実施の際、筆記、リスニングともに60点以上とれるようにする。課題の単語ドリルはきちんと提出する。

#### ■教科書・参考文献(作品)等

□教科書 『1冊目の中国語 会話クラス』劉頴、喜多山幸子、松田かの子 著(白水社)

口参考文献(作品) 授業中随時紹介する。